

# 【家入町長施政方針】 本年度も、「地域の再生」「命を守る」「子育て・教育の推進」を重点施策として取り組む



「熊本地震」で被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げます。今後の復旧の対応につきましては、議会も全力をあげて、取り組みます。

3月定例会を7日から22日の16日間の会期で開きました。

開会にあたり、家入町長から3つの重点施策に関する基本的な考え方が述べられたほか、平成27年度が最終年度となる、まちづくりにおける全体計画である現

行の「第5次大津町振興総合計画」を2年間延長することが改めて表明されました。

審議においては、初日に議案説明・質疑の後、27年度補正予算を全員賛成で可決しました。

また、会期を通じて、28年度一般会計予算、各会計予算、条例改正を3常任委員会に付託して現地調査後に審議し、一部議案を賛成多数、その他を全員賛成で可決しました。

## 議案・審議の概要 ※一部をご紹介します

**27年度  
一般会計補正予算**

主に年度末に伴う執行見込みや件数等の確定による増額、減額、および総合交流ターミナルの計画変更に伴う改修工事中止に伴う減額等のための補正予算が計上され、全員賛成で可決しました。

**条例制定・改正等**

■熊本市及び大津町における連携中核都市圏の形成に係る連携協約の締結について

連携中核都市の熊本市を中心として、人口減少・少子高齢社会にあっても、地域を活性化し経済や住民サービスを持続可能なものとする一定の圏域人口を有した活力ある社会経済を維持するための中核都市圏を構成するための具

検討をするための協約を、全員賛成で可決しました。

**28年度  
一般会計予算**

■条例制定  
若草児童学園の民間移譲に関する条例、職員の退職管理に関する条例。職員の降給に関する条例等について審議、可決しました。

■地域おこし協力隊関連

地域おこしや田舎暮らしに興味のある都市部の住民を受け入れて地域おこし活動に従事してもらい活性化を図る地域おこし協力隊に関する予算として、活動中の3名分（159万円）に加え、新たに募集するスポーツコンベンションの推進を行う隊員分の予算（360万円）が計上され、可決されました。

## 大津町議会 予算審議の流れ



年間予算の大部分は3月定例会で審議します。

それ以降は状況に応じて補正予算という形になります。基本的には（計画変更）は少ないほうが望ましいと言われますが、外的要因も影響します。本年は復興関連の予算措置による大幅な補正が予想されます。

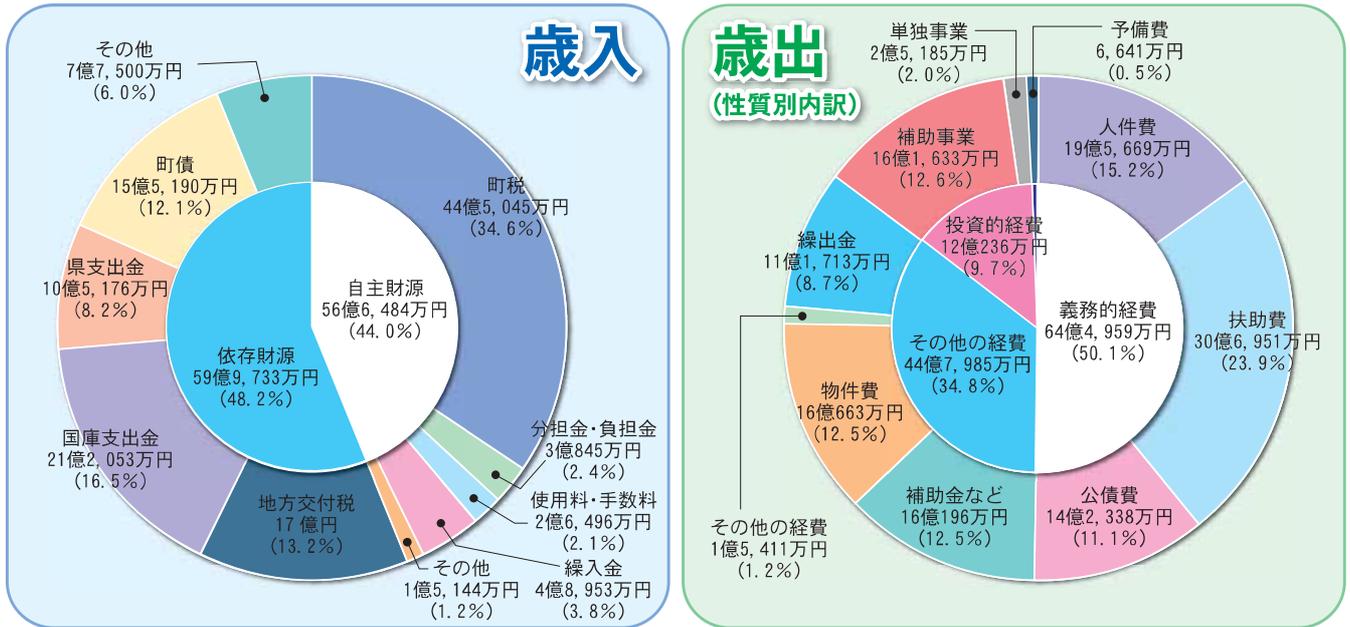
# 平成28年度 一般会計予算

平成28年度の予算は昨年より5億9577万5千円の増加（4.9%）となっています。

歳入について、うち自主財源は2億8598万5千円の減少（-4.8%）、依存財源は8億8176万円の増加（+14.0%）となっています。

歳出については、人件費は減少（7701万4千円、-3.8%）したものの主に社会保障に関する扶助費の増加（2億3924万5千円、8.5%）のため、「義務的経費」の増加が進んでいます。今回の予算のうち大型のものとしては、運動公園多目的広場の人工芝化費用5億円などが計上されています。（詳細は各常任委員会レポートを参照）

予算規模は近年増加傾向にあり、議会としても一層の注意が必要です。



※万円以下四捨五入 ※端数処理により合計は一致しない場合があります。

## 平成28年度の予算規模

会計名	予算額	対前年比
一般会計	128億6,404万円	+4.86%
国民健康保険特別会計	36億1,244万円	+3.43%
農業や自営業、退職者などの皆さんで保険給付や人間ドックなどの保健事業の会計です。		
大津町外四ヶ市町村共有財産管理処分事務受託特別会計	2,291万円	+32.89%
大津町、南阿蘇村（旧長陽村）、菊陽町、菊池市（旧旭志村、旧泗水町）、合志市（旧合志町）の市町村で1,108haの共有財産、緑資源公園の分収育林管理などの会計です。		
公共下水道特別会計	12億3,077万円	-7.87%
生活環境の向上と河川の汚濁防止などを目的に、生活雑排水などの処理施設を整備する会計です。		

介護保険特別会計	23億5,953万円	+3.51%
高齢者の皆さんの介護に関するサービス給付が主な会計です。		
農業集落排水特別会計	1億3,990万円	-0.74%
農村地帯の生活環境の向上と河川の汚濁防止などを目的に、生活雑排水などの処理施設を整備する会計です。		
後期高齢者医療特別会計	2億7,988万円	+3.69%
熊本県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者の皆さんの医療給付に伴う保険料、健診などが主な会計です。		
工業用水道事業会計	1億464万円	+5.23%
熊本中核工業団地内の工場で使用される工業用の水道給水を行うために設けられた独立採算制の会計です。		

## 一般会計と特別会計の合計 206億1,411万円 (+3.57%)

※端数処理により合計が合わないこともあります。